

平成28年度 住民福祉懇談会 【ご意見・ご要望】

社会福祉法人 魚沼市社会福祉協議会

魚沼市へ

- ・ 上ノ原地区は地域の行事に若い人が参加しない。一番出てこないのは市の職員。地域に入ろうとする姿勢が感じられない。地域の行事はほぼ日曜日に開催している。休みのはずなのに出不来。
- ・ 市の職員は「自分たちも地域の一員」という認識が欠けている。
- ・ 今回の地域懇談会など、勤務として参加することはあっても、地域の一員として（勤務外）で参加している職員はいない。地域でどういう議論がなされているのか、ペーパー（記録）で見るのではなく、生の声を聞いてほしい。
- ・ 今日朝からずっと一人の方の対応をしていた。とても民生委員一人では対応できない方も多い。
- ・ 介護を受けている人、施設入所の待機者はどれくらいいるのか。
- ・ 堀之内病院の有効的な活用はないのか。
- ・ 議会報で施設入所待機者の人数が把握されてないようであった。現状を知りたい。

社会福祉協議会へ

- ・ 茶の間について詳しく教えてほしい。
- ・ 茶の間でのレクリエーション時の講師派遣等してくれるのか。
- ・ 社協会費の加入、未加入での差はあるのか。
- ・ 社協会費の収納方法を住民税等と一緒にできないのか。
- ・ 社協会費（任意）と言っているが、金額が記載されているのはおかしい。
- ・ フードバンクの実績と需要はどのくらいあるのか。
- ・ 7月22日の勉強会での「実家の茶の間」のような茶の間があると良い。
- ・ フードバンク協力員はどのくらいいるのか。
- ・ 季節の野菜があるが届けていいか。
- ・ 食品メーカーに依頼はしているのか。（缶詰等は包装不良で多く戻ってくることがある。活用できないか。）
- ・ 住民福祉懇談会の日程について、大白川方面の人に来てもらうにはバスの時間に合わせるようにしたほうが良い。
- ・ 大栃山で1会場設置してほしい。
- ・ ターゲットを絞った開催時間等の検討（若者であれば夜、高齢者であれば昼等）
- ・ 住民懇談会を地域の茶の間で開催しても良いのでは。
- ・ 去年の春に引っ越した方の社協会費納付書が届いた。基本がなっていない。今後このような事が無いようにしてもらいたい。
- ・ 七日市地区は茶の間として登録ができない（スタッフがいない）
- ・ 地域の茶の間を立ち上げる？ボランティアの会を立ち上げる？という話は出るが、進まない。何にもできない状況がずっと続いていて、民生委員でも歯がゆい。月1回でもお話できる場ができると良い。
- ・ 昨年の懇談会で、宣伝の方法を工夫する必要があると要望したが、今年はさらに出席者が少ない。どうにか。
- ・ このような事（テーマ）を聞いてどうするのか。市や社協は何ができるのか、何をしてくれるのか。
- ・ 「平成27年度の地域懇談会ご意見・ご要望」に対して、どう対応をしたのかわからない。
- ・ 昨日、一人暮らしで配食サービスを利用していた方が亡くなって発見された。配達の時ではなかったが、日頃から茶話会などにも参加していた方で口々にどうしたんだろう何があったのんだろうかと心配の声聞かれた。

その他

- ・ 市の職員だけでなく、農協の職員も同じ。市や農協は地域全体をもう少し良くしていこうという気持ちになってほしい。
- ・ 老人会、自治会が皆一緒になって動いてもらわないと、このような事業はできない。
- ・ 介護サービスを利用し、自身は仕事に出ることが出来てよかった。